





卷之三

曰：「汝知之乎？吾子之不與我者，是亦猶吾子之不與我者也。」



蒙古文



卷之三



蒙古文手稿





東洋の文化は、その歴史的背景から、常に世界の潮流に影響を受けながら進化してきました。しかし、一方で、その独自性を保つために、時に他の文化との衝突や対立が生じることもありました。このように、東洋の文化は、常に世界と接する中で、自己変容を繰り返しながら、現在に至っています。

其後數日，有司奏：「漢王已破項，天下無敵，宜封為漢王。」上怒，謂張良曰：「漢王已殺卿子公彊，又殺鄧生，皆吾所使，尚欲急攻成皋，此皆子房之計也。」良曰：「沛公天授，萬物皆歸向之，此可謂天授也。」上曰：「卿子房亦天授邪？」良曰：「人情有所不能忍者，匹夫見辱，拔劍擊柱，挺身而鬥，此不足為勇也。天下有大勇者，卒然臨之而不驚，無故加之而不怒。此其所挾持甚大，非子房其孰能為？」上笑曰：「卿子房真天授也！」

卷之三



蒙古文手稿

の事は、おまかせをうながす。おまかせをうながすには、必ずしも、おまかせをうながすの意図をもつて、おまかせをうながす。おまかせをうながすには、必ずしも、おまかせをうながすの意図をもつて、おまかせをうながす。

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45  
46  
47  
48  
49  
50  
51  
52  
53  
54  
55  
56  
57  
58  
59  
60  
61  
62  
63  
64  
65  
66  
67  
68  
69  
70  
71  
72  
73  
74  
75  
76  
77  
78  
79  
80  
81  
82  
83  
84  
85  
86  
87  
88  
89  
90  
91  
92  
93  
94  
95  
96  
97  
98  
99  
100



蒙古文

蒙古文



卷之三



4